

一般社団法人 GOLD 日本委員会

2012 年度

事業報告

計算書類

監査報告書

自 2012 年 10 月 9 日

至 2013 年 3 月 31 日

# 事業報告

# 2012 年度\*事業報告書

(\*2012 年 10 月 9 日～2013 年 3 月 31 日)

## I.法人の状況に関する重要な事項（事業の経過及びその成果）

### 1. 啓発事業

#### 1-1. 肺年齢測定イベント

目 的： 自治体（神奈川県）主催の健康イベントで、来場者に肺年齢測定を経験してもらい、COPD の啓発を行った。

来場者の COPD 認知率調査を行い、神奈川県の担当者に健康日本 21 の目標と合わせて現状認識に役立ててもらった。

日 時： 2012 年 10 月 7 日（日）10 時 30 分～15 時 00 分

会 場： 神奈川県立花と緑のふれあいセンター「花菜ガーデン」

内 容： 神奈川県が主催する健康イベント「食がカラダを変える in 花菜ガーデン」秋の健康フェスタ」のサブイベントコーナーで肺年齢測定コーナーを主催。  
またその周辺で来場者に対し、COPD 認知率調査を実施。

結 果： ・肺年齢測定 参加者数 101 人、平均年齢 57.7 歳、  
肺年齢平均値 60.1 歳、  
1 秒率 70%未満 7.9%（8/101 人）  
・COPD 認知率調査 参加者数 183 人、COPD 認知率 24.0%（44/183 人）

#### 1-2. メディアフォーラム

目 的： 一般社団法人 GOLD 日本委員会の設立周知と  
健康日本 21（第二次）の推進に向けた活動計画の周知

対 象： マスコミ（業界紙、一般紙）

日 時： 2012 年 11 月 8 日（木）16 時 00 分～17 時 30 分

会 場： 大手町サンケイプラザ 312 号室（東京都千代田区大手町 1-7-2）

テーマ： 健康日本 21（第二次）・COPD 認知率 80%をめざして！

講演者： 一般社団法人 GOLD 日本委員会 福地義之助、工藤翔二  
厚生労働省健康日本 21（第二次）担当官ほか

プログラム：

1. 一般社団法人 GOLD 日本委員会がめざすもの  
代表理事福地義之助（順天堂大学医学部呼吸器内科客員教授）
2. 「健康日本 21（第二次）」について  
佐藤礼子氏（厚生労働省健康局がん対策・健康増進課課長補佐）
3. COPD 認知率目標 80%（2022 年）と啓発プロジェクト  
工藤翔二先生（公益財団法人結核予防会複十字病院院長）
4. COPD 認知率向上に向けた地域での取り組み
  - (1) 岐阜県全域における「COPD ストップ作戦」  
大林浩幸先生（岐阜県 COPD 対策協議会本部長）
  - (2) 宮城県石巻地域の「COPD ネットワーク（ICON）」  
矢内勝先生（石巻地域 COPD ネットワーク（ICON）  
代表世話人）

結 果： 出席者数 35 名/28 社、資料送付数 21 名、メディア掲載数 24 件

### 1-3. COPD 講演会&健康トークショー

（市立吹田市民病院、吹田市医師会と共催）

目 的： 一般市民への COPD の啓発

自治体とのコラボレーションのモデル事業とした（企画・告知・実施・報告）

日 時： 2012 年 11 月 14 日（水） 13 時 30 分～15 時 00 分

会 場： 吹田市文化会館メイシアター

特別講演：

一般社団法人 GOLD 日本委員会 代表理事 福地義之助

トークショー：

オール巨人（吉本興業所属 漫才師）と吹田市民病院辻文生先生

プログラム：

1. 講演会『肺年齢と COPD（慢性閉塞性肺疾患）』  
福地義之助（順天堂大学医学部客員教授）
2. 健康トークショー『健康も信頼関係・助け合い』  
オール巨人氏（吉本興業大阪本社所属）

同時開催イベント：

肺年齢測定イベント（吹田市役所 1 階ロビー）

ノルディックウォーキング実演（吹田商工会議所）

#### 1-4. その他

年間を通じてホームページ ([www.gold-jac.jp](http://www.gold-jac.jp)) で COPD の疾患情報、統計情報等を発信

結果： 2013 年度\*アクセス数 244,818PV (昨年同時期\*\* (95,878 PV) 比 255.3%)

2013 年度\*ユニークユーザー数 97,541UU (昨年同時期\*\* (40,348) 比 241.7%)

\* : 2012 年 10 月 8 日～2013 年 3 月 27 日

\*\* : 2011 年 10 月 8 日～2012 年 3 月 27 日

### 2. 啓発支援事業

#### 2-1. 自治体への啓発支援資材の紹介とアンケート

目的： 健康日本 21 (第二次) の指針にしたがって啓発活動に取り組む自治体や団体を支援するため、啓発活動のノウハウや資材を紹介・提供を行った。  
次年度の啓発活動の計画や資材提供のニーズを調査した。

実施時期： 2012 年 10 月

内容： 全国自治体健康福祉部門 (約 1,700) と全国主要医療機関 (約 2,600) に対し DM (案内と啓発資材見本、アンケート) を発送した。

結果： ①DM 送付状況

・送付内容 リーフレット、小冊子『肺年齢と COPD』(見本)、  
COPD 啓発活動についてのアンケート 各 1 部

・送付先 自治体 1,964 件のほか、呼吸器学会認定施設や健保組合など  
計 4,430 件

②アンケート回収および集計結果

・アンケート回収数 363 件

・アンケート回収率 8.2% (363/4,430 件)

③イベント登録状況

・2012 年度\*のイベント登録件数  
25 件

・小冊子発送数 3,245 冊

・ピンバッジ発送数 2,110 個

\* : 2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日

### 3. 認知率調査事業

#### 3-1. COPD 認知率調査

目的： 健康日本 21 (第二次) の指標として取り上げられた GOLD 日本委員会の調査と同じ方法論で、認知率の推移を調べた。

実施時期： 2012 年 12 月 14 日～15 日

内容： 全国 10,000 人の成人男女を対象としたインターネット調査

実施概要：

	予備調査	本調査
方法	インターネット調査	
調査期間	2012.12.14 (1日間)	2012.12.15 (約 24 時間)
調査対象	マクロミル社調査パネルの中から性(男・女)、年代(20代・30代・40代・50代・60歳以上)別に1,000人ずつを均等ランダム抽出した10,000人	予備調査で COPD が「どんな病気かよく知っている」と回答した人の中から性(男・女)、年代(20代・30代・40代・50代・60歳以上)別に11人ずつを均等ランダム抽出した110人
調査内容	<p>Q1. あなたは COPD (シー・オー・ピー・ディー) という病気を知っていますか？</p> <p>Q2. あなたは「肺年齢」の検査について知っていますか？</p> <p>Q3. 「COPD の早期発見に肺年齢の検査が有効である」と言われていることを知っていますか？</p>	<p>Q1. COPD (シー・オー・ピー・ディー) という病気について知ったのはいつですか？</p> <p>Q2. どのような経路で COPD について知りましたか？</p> <p>Q3. COPD の原因の 90%以上は喫煙であることを知っていますか？</p> <p>Q4. 喫煙経験のある 40 歳以上の 8 人に 1 人は、COPD の可能性があることを知っていますか？</p> <p>Q5. COPD の主な症状は慢性的な咳と痰(たん)、息切れであることを知っていますか？</p>

結果： ・結果の概要 COPD の認知度は 28.1%で、2011 年 12 月の認知度 25.2%と比べ、2.9 ポイントの上昇がみられた。

2009 年から 2010 年にかけての 3 回の調査では、COPD の認知度は 17%台で変化がみられなかったが、2011 年には 25.2%に上昇し、2012 年には 28.1%とさらに上昇した。

プレスリリース配信状況：

- ・配信日 2012 年 12 月 28 日
- ・配信方法 本町記者会、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブへの持ち込みおよびインターネットプレスリリース配信サービスの AEROPRES、内外総合通信社、日経プレスリリースを通じて配信。

メディア掲載状況：

メディア掲載数 13 件

#### 4. その他

##### 4-1. 一般社団法人 GOLD 日本委員会の設立

2012 年 10 月 9 日、一般社団法人 GOLD 日本委員会が、法務省の認可を受けて設立された。

#### 4-2. 会員募集及び管理業務

ホームページ ([www.gold-jac.jp](http://www.gold-jac.jp)) などを通じ、会員の募集を行った。2012年度の会員数は以下のとおり。

特別賛助会員： 9 企業

賛助会員： 1 企業

正会員： 15 名

#### 4-3. 後援名義等の使用承認

2012年度に以下の2件の後援名義使用承認を行った。

許可番号	後援/ 共催	申請者	事業名	承認日	承認の 条件	開催日
0001	後援	NPO 法人 日本呼吸器障害者 情報センター	第6回 LUNG WALK JAPAN および COPD みんな de 万歩計ラリー	2013.1.31	特になし	2013.4.27- 5.31
0002	後援	公益財団法人 結核予防会	呼吸の日記念フォーラム 2013	2013.2.28	特になし	2013.5.11

## II. 業務の適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要

### 1. 役員等に関する事項

当法人の設立時役員は次のとおりである。

役職	氏名	常勤/ 非常勤	就任年月日	報酬	担当職務	現職名
理事	福地 義之助	非常勤	2012.10.09	無	代表理事	順天堂大学医学部呼吸器内科客員教授
理事	一ノ瀬 正和	非常勤	2012.10.09	無		東北大学大学院医学系研究科呼吸器内科学分野教授
理事	植木 純	非常勤	2012.10.09	無		順天堂大学医療看護学部専門基礎内科学教授
理事	木田 厚瑞	非常勤	2012.10.09	無		日本医科大学特任教授
理事	瀬山 邦明	非常勤	2012.10.09	無	事務局長	順天堂大学医学部呼吸器内科准教授
理事	永井 厚志	非常勤	2012.10.09	無		東京女子医科大学統括病院長
理事	長瀬 隆英	非常勤	2012.10.09	無	業務執行 理事	東京大学医学部呼吸器内科教授
理事	西村 正治	非常勤	2012.10.09	無		北海道大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野教授
理事	三嶋 理晃	非常勤	2012.10.09	無		京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学教授
監事	工藤 翔二	非常勤	2012.10.09	無		公益財団法人結核予防会複十字病院院長

## 2. 事務局業務に関する事項

会計事務を含む事務局業務を外部業者である株式会社エム・シー・アンド・ピーに委託する体制が、2012年度第1回通常理事会(設立理事会)にて承認された。

委託先：〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目1番7号 NBF 日比谷ビル 19階  
株式会社エム・シー・アンド・ピー

TEL: 03-3597-0175 FAX: 03-3597-0177

## 1. 会議等に関する事項

開催年月日	議事事項
第1回 (設立時理事会) 2012.10.27	<p><b>【議案審議】</b> 第1号議案 2012年度事業計画および収支予算中間報告 事業計画： 議案通り承認された。 収支予算中間報告： 議案通り承認された。</p> <p>第2号議案 内規等の承認 会員に関する規定： 議案通り承認された。 講演謝礼に関する規定： 議案通り承認された。 出張および旅費規定： 議案通り承認された。 後援名義等の使用に関する規定： 議案通り承認された。 啓発資材の配布・利用について(案)： 議案通り承認された。</p> <p>第3号議案 入会承認 正会員13名、特別賛助会員7社、賛助会員1社の入会が承認された。 今後の入会承認は、定款第37条の規定に基づき行うことが承認された。</p> <p>第4号議案 業務執行理事の選任 定款第23条、第24条、第25条に定める業務執行理事に、長瀬理事が選任された。 業務執行理事は、当会の啓発事業全般の業務執行を担当する。</p> <p>第5号議案 事務局の体制について 定款第48条の規定にもとづき、福地代表理事より瀬山理事を事務局長とし、会計事務を含む事務局業務を外部業者である株式会社エム・シー・アンド・ピーに委託する体制が提案され、承認された。</p> <p><b>【報告事項】</b> 2012年度の啓発事業、啓発支援事業の実施報告が事務局より行われた。</p>
第2回 2013.3.29	<p><b>【議案審議】</b> 第1号議案 2013年度事業計画 2013年度事業計画が原案通り承認された。</p> <p>第2号議案 2013年度収支予算 2013年度収支予算案が原案通り承認された。</p> <p>第3号議案 入会承認 正会員申請者4名のうち、3名が承認された。 入会時に必要な所属等の情報が開示されない1名については承認されなかった。 特別賛助会員1社の入会が承認された。</p> <p><b>【報告事項】</b> 2012年度の事業活動について事務局より報告があった。 1. 啓発事業： 肺年齢測定イベント、吹田市講演会、メディアフォーラムとその後の記事。</p>



	<p>2. 啓発支援事業： 自治体等に対するアンケート結果が紹介された。</p> <p>3. 認知率調査事業： 認知率が 28.1%と向上したこと、そのリリース結果が紹介された。</p> <p>2012 年度予算の収支中間報告が行われた。最終決算結果については、次の理事会で承認いただく。</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

以上

# 計 算 書 類

**貸借対照表**  
(平成25年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	金 額	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	5,376,820	未払金	6,150,444
未収会費	1,000,000	未払法人税等	29,100
		負債合計	6,179,544
		(正味財産の部)	
		一般正味財産	197,276
		正味財産合計	197,276
資産合計	6,376,820	負債・正味財産合計	6,376,820

# 正味財産増減計算書

平成24年10月9日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
特別賛助会費	8,500,000		
賛助会費	100,000		
一般会費	92,000		
② 雑収益			
受取利息	51		
経常収益計	8,692,051		
(2) 経常費用			
① 事業費			
運営費	1,093,334		
会場費	202,419		
イベント運営費	467,250		
検査技師手数料	57,750		
啓発支援事業費	1,947,418		
広報活動費	365,894		
チラシ製作費	613,668		
講演料	291,663		
認知率調査費	304,500		
旅費交通費	160,542		
② 管理費			
設立準備諸経費	262,500		
運営費	1,840,000		
通信費	6,053		
旅費交通費	63,680		
会議費	450,589		
会計決算費用	315,000		
租税公課	29,100		
雑費	23,415		
経常費用計	8,494,775		
当期経常増減額	197,276		
当期一般正味財産増減額	197,276		
一般正味財産期首残高	0		
一般正味財産期末残高	197,276		

## 財務諸表に対する注記

### (1) 重要な会計方針

#### ① 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込処理を採用しています。

### (2) 関連当事者との取引内容

該当事項なし。

**財産目録**  
平成25年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 三井住友銀行 神保町支店	運転資金として	5,364,820
		当座預金 ゆうちょ銀行 0一九店		
		預金合計		
	未収会費	特別賛助会員・賛助会員会費	運転資金として	1,000,000
流動資産合計				6,376,820
資産合計				6,376,820
(流動負債)	未払金		事業費に係る費用の未払い	3,412,500
			管理費に係る費用の未払い	2,737,944
		未払金合計		6,150,444
	未払法人税等	東京都 法人都民税均等割		29,100
流動負債合計				6,179,544
負債合計				6,179,544
正味財産合計				197,276

**平成24年度 資金収支計算書**  
(平成24年10月9日から平成25年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	24年度予算	24年度決算	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入			
特別賛助会費収入		7,500,000	7,500,000
賛助会費収入		100,000	100,000
一般会費収入		92,000	92,000
雑収入			
利息収入		51	51
事業活動収入計	0	7,692,051	7,692,051
2. 事業活動支出			0
事業費支出			0
旅費交通費支出		8,292	8,292
啓発支援事業費支出		4,918	4,918
運営費支出		1,093,334	1,093,334
認知率調査費支出		304,500	304,500
チラシ製作費支出		315,000	315,000
広報活動費支出		365,894	365,894
事業費支出計	0	2,091,938	2,091,938
管理費支出			0
通信費支出		5,000	5,000
会議費支出		194,878	194,878
雑費支出		23,415	23,415
管理費支出計	0	223,293	223,293
事業活動支出計	0	2,315,231	2,315,231
事業活動収支差額	0	5,376,820	5,376,820
当期収支差額	0	5,376,820	5,376,820
前期繰越収支差額	0	0	0
時期繰越収支差額	0	5,376,820	5,376,820

# 一般社団法人GOLD日本委員会 2012年度 経費収支決算報告書

2012年10月9日～2013年3月31日

一般会計

(単位:円)

科目	2012年度 予算額①	2012年度実績② (2013年3月31日現)	差額③	備考
<b>【収入の部】③-②-①</b>				
特別賛助会費収入	11,000,000	8,500,000	-2,500,000	(2口×50万)×11社
賛助会費収入	400,000	100,000	-300,000	(1口×10万)×4社
寄付金収入	0	70,000	70,000	
会費収入	20,000	22,000	2,000	
受取利息		51	51	
当期収入合計(A)	11,420,000	8,692,051	-2,727,949	
前期繰越収支差額			0	
収入合計(B)	11,420,000	8,692,051	-2,727,949	
<b>【支出の部】③-①-②</b>				
<b>事務局</b>	4,636,000	2,990,337	1,645,663	
運営費	3,150,000	1,840,000	1,310,000	2012年10月～2013年3月/6ヶ月×52.5万円
法人設立準備費	525,000		525,000	一般社団法人設立
法人登記費用	283,500	262,500	21,000	認証手数料、謄本交付手数料、登録免許税、行政書士費用
会計・決算費用	315,000	315,000	0	税理士費用等含む
会議費	210,000	450,589	-240,589	委員会、理事会2回
旅費交通費	100,000	63,680	36,320	
通信費	21,000	6,053	14,947	
雑費	31,500	23,415	8,085	文具・消耗品・振込手数料等、地方税(均等割6/12)
租税公課	0	29,100	-29,100	都民税
<b>事業費:肺年齢測定イベント(神奈川)</b>	555,000	525,000	30,000	
イベント準備費	52,500	11,550	40,950	
イベント運営費	210,000	374,850	-164,850	イベント準備、運営一式
イベント什器	52,500	60,000	-7,500	
スバイロ、消耗品、資材	157,500	20,850	136,650	
検査技師(2名)	52,500	57,750	-5,250	
旅費交通費	30,000		30,000	
<b>事業費:メディアフォーラム</b>	2,005,275	1,992,520	12,755	
会場費	210,000	202,419	7,581	大手町サンケイプラザ312号室
運営費	210,000	1,093,334	-883,334	メディアフォーラム実施一式
ケータリング・雑費	105,000		105,000	
リリース作成	105,000	103,394	1,606	
マスコミプロモート	945,000	262,500	682,500	
クリッピング	52,500		52,500	
旅費交通費	100,000	97,542	2,458	
講演謝礼	277,775	233,331	44,444	講師4名
<b>事業費:吹田市/市民病院共催市民講演</b>	809,805	735,000	74,805	
チラシ制作	105,000	298,668	-193,668	制作・折込費一式
印刷費	300,000	315,000	-15,000	印刷費一式
新聞折り込み料	299,250		299,250	
旅費交通費	50,000	63,000	-13,000	東京-大阪(1名)
講演謝礼	55,555	58,332	-2,777	
<b>事業費:啓発支援事業</b>	2,976,750	1,947,418	1,029,332	
啓発支援パンフ	367,500	187,351	180,149	制作費一式
封筒(角1)	105,000	87,323	17,677	印刷費一式
宛名ラベル	330,750	115,500	215,250	
発送費	945,000	351,776	593,224	セット、送料一式
GOLD啓発ポスター制作費	157,500	227,955	-70,455	
2012年度版啓発小冊子	315,000	442,853	-127,853	
GOLDバッヂ	598,500	410,655	187,845	3000個×135円
GOLDステッカー	157,500	124,005	33,495	
<b>事業費:認知率調査</b>	315,000	304,500	10,500	
認知率調査	315,000	304,500	10,500	インターネット調査(マクロミル)
<b>事業費:調査研究事業</b>	100,000	0	100,000	
疫学調査企画準備費	100,000		100,000	1月18日 東京ガーデンパレス
<b>当期支出合計(C)</b>	11,397,830	8,494,775	-2,903,055	
当期収支差額(A)-(C)	22,170	197,276	175,106	
次期繰越収支差額(B)-(C)	22,170	197,276		



# 監查報告書

# 監査報告書

平成 24 年 5 月 8 日

一般社団法人 GOLD 日本委員会

代表理事 福地 義之助

一般社団法人 GOLD 日本委員会

監事 工藤 翔二 ㊞

私たちは平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日までの平成 23 年度における一般社団法人 GOLD 日本委員会の会計および業務の監査を行い、その結果を報告します。

## 1. 監査の方法概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致、法人の財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

以上